

## 三頭山 山行報告

1. 目的の山：三頭山（標高 1531m） 奥多摩
2. 日 程：2008年6月15日（日）
3. 天 候：曇り
4. 参加者：9名（男性3名・女性6名）
5. 参加費：4,100円（ガソリン代・高速代・運転手謝礼・入浴料（800円）・事故プール金等）
6. コースタイム：駐車場～けやきの路～三頭ノ大滝～大沢山～三頭山～展望台～鞆口峠～森林館～駐車場  
8:15 発 10:50 11:10~12:00 13:00 13:25 着
7. レベル：標高差約530m レベルB（登山初級） 歩行時間約4時間
8. 山行状況： 三頭山の東京都側の斜面は都民の森として整備されており、登山口には広い駐車場がある。トイレや売店もある。駐車場から車道を少し戻って、けやきの路から入山。30分ほど歩くと三頭ノ大滝に出る。吊橋がかかっていて滝を正面から眺めることができる。なるほど落差のある大きな滝だ。滝を過ぎると道が二つに分かれるが、我々は遠回りをして三頭山に向かうルートをとる。奥多摩の山はほとんどが杉の人工林だが、この山はめずらしく雑木の自然林のままである。歩き出してから全く人に会わない。静けさを味わいながらゆっくり登る。やがて大沢山に着く。ここから富士山が眺められるはずだったが、曇り空で何も見えない。大沢山から少し下ると、ログハウスの立派な避難小屋がある。中に入って一休み。泊まってみたくなくなるようなきれいな小屋でした。小屋から20分ほど登ると三頭山の頂上につく。三頭山は、西峰、中央峰、東峰と三つのピークがあるが、西峰が三頭山の頂上ということになっているらしい。ここからも富士山が見えるはずだったが、これもお預け。頂上の雰囲気を楽しんだ後、東峰の先の展望台へと向かう。展望台というので広々とした所を期待していたが、何と木造の檜でした。でも、奥多摩の山々とその先の市街地が眺められ、なかなかいいところでした。誰もいなかったので、ここに陣取って昼食パーティ。いつものことで「山へくると体重が増えてしまうのよね」といいながらもしっかり食べてしまうのでありました。昼食後、1時間ほど下ると、森林館に着き、中を見学。森林館から10分ほど下って出発点の駐車場に到着。

### 9. 写真



三頭山頂上



展望台での昼食